



にっこりルンルン

2021. 6

あつくなってきました☀

6月に入り、いつの間にか梅雨も明け…毎日、日差しの強い日が増えてきました。学校でも熱中症対策として、教室の冷房を入れたり、運動場に測定器を設置したり、体育や休み時間にこまめに水分補給をしたりしています。そこで、ご家庭でもご協力して頂きたい事がありますので連絡いたします。

1. タオル・帽子のこと

子どもたちは、休み時間になると外に出て元気に遊びます。そして思いっきり遊んで教室に戻ってくると、汗だくで顔も体もベタベタです…。そんな時、タオルがあるととても便利です。汗を拭いたり、水で濡らして頭や体を冷やしたりできるように、手ごろな大きさのタオルを一枚用意していただくと助かります。お子さんと相談して、必要に応じて持たせて下さい。

また、登下校中の日差しも気になるところです。学校では屋外の活動で赤白帽子をかぶっていますが、登下校時にかぶる帽子はこれから必要になってくると思います。

なお、タオル、帽子を持たせる場合は、お手数ですが必ず記名をお願いします。

2. お茶を多めに

暑くなってきて、お茶がどんどんなくなります。早ければ20分休憩になくなっている子もいます。できれば水筒のお茶を多めに入れてあげて下さい。大き目の水筒を用意したり、2本用意したり、必要に応じて子どもに持たせて下さい。

また、熱中症対策として、ポカリスエットやアクエリアスを持参する子が見られるようになりました。先日の保健室からのお手紙「ほけんだより」にもありましたように、ポカリやアクエリアスは水で薄めるなどして水筒などに入れ替えてください。子どもは「ジュース」感覚で持ってきます。持たせる際には「熱中症にならないため。」「身体を守るため。」ということを改めて説明してあげてください。よろしくお願いします。